

II. 【重要】MRI 検査体内外金属についてのお願い（紹介元先生用）

患者さんに安心・安全な検査を実施するために、下記の項目についてお願い申し上げます。

MRI 検査依頼時に必ず体内外金属有無の確認をして下さい。

未確認の場合は当院での検査をお断りさせていただきます。下記に当院での規定を示します。

<p>●撮影不可</p>	<ul style="list-style-type: none">・心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・植込み型心電図モニタ・圧可変式バルブシャント・持続血糖測定器・条件付き MRI 対応装置全般・人工内耳・脊髄刺激装置・その他、循環器・神経に関する装置・正体不明金属片
<p>●MRI 可能の確認ができれば撮影可能</p> <p>(1) 右記にあたるものが紹介患者に挿入されている場合は紹介元の病院で MRI 可能か確認の上、紹介の際に書類を添付してください。 (* 当院での診察の際に確認が取れていない場合は当日の撮影をお断りさせていただくこともありますのでご注意ください。)</p>	<ul style="list-style-type: none">・コイル、ステント、クリップ、人工骨頭、人工関節、歯科インプラントなど・体内電子機器

◎条件付き MRI 対応装置について

現在、様々な体内電子機器が MRI 対応になっております。その中で、条件付き MRI 対応の装置があります。ある条件を満たしたうえで撮影が可能となり、当院では満たすことができません。

◎装着した病院に確認する注意点

体内電子機器がある患者さんに関しては、「条件付き」の有無を必ず確認して下さい。

◎ご不明点があれば、お気軽に矢掛病院にご相談ください。